

海外在留証明書

証明日 西暦 年 月 日

会社名・機関名 _____

所在地 _____

責任者名 _____

印

下記の通り、保護者の海外勤務に伴い海外在留（滞在）していたことを証明いたします。

記

1. 氏名

(1) 志願者 _____

(2) 保護者 _____

2. 在留期間

(1) 志願者 西暦 年 月 日より 年 月 日まで

(予定・在留中)

(2) 保護者 西暦 年 月 日より 年 月 日まで

(予定・在留中)

3. 海外在留地

(国名) _____

(都市名) _____

4. 志願者と保護者の在留開始日または、帰国日が異なる場合は、その理由を記入してください。

<注意事項>

- ・所属する会社または機関の公印を必ず受けてください。公印や職印がない場合は責任者のサインでも構いません。
- ・自営業等のため証明が受けられない場合は、滞在期間を明らかにできる保護者及び本人のパスポートの顔写真が出ているページと出入国が分かるページのコピーを添えてください。それもできない場合には、海外での登記等により保護者が機関の代表者であることの証明と在留期間の証明のできる書類を添付してください。
- ・現在も海外在留中で、在留期間がこの証明日を越える場合は、予定日を記入し、「予定」を○で囲んでください。帰国日が未定の場合は「在留中」を○で囲んでください。入学後に改めて証明書等を提出していただきます。
- ・この用紙が複数必要な場合は、コピーしてお使いください。